

海洋教育を環境の視点で考えよう

海洋の豊かな恩恵を受けて、生活している私たちですが、今世界の海が危険な状況にあります。海洋で今何が起きているかを知り、海洋教育に取り組む重要性について考えてみませんか？

1 海洋汚染に関する動画を見て、わかった事・考えたことを書いてみよう

- 【資料映像】 (1) 【解説】海洋プラスチックごみ問題とは？(富士通) (3分59秒)
(2) How plastic litter is killing wildlife on Lord Howe Island(4分14秒)

海洋教育をSDGsの視点で捉えるために、SDGsを理解する

国際連合の「持続可能な開発目標」で2016年から2030年までの15年間で達成するための目標です。項目は17項目あります。

2 SDGsについてわかった事・考えたことを書いてみよう

- 【資料映像】 持続可能な開発(SDGs)への道 一子供たちと考える一
アニメでわかるSDGs 目標14 海の豊かさってなに？

国連広報センター

海洋で取り組んでみたい事（調べてみたい）事を自由に

- 3 海洋教育で取り組んでいきたい事・取り上げて欲しい事などを書いてみよう。

オリエンテーション

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs ってなに

2015年の国連サミットで決まったのが「SDGs」だよ。世界の「持続可能な開発」のために、2016年から2030年の15年間で17の目標を達成すると決めたんだ。

海はすべての生命のみなもと

地球の面積の7割を占める海。この豊かな海は、地球のあらゆる命のみなもとです。そして、海からはわたしたちが生きるための食べものなど、多くの恵みを受け取ってしまいます。しかし、その海が、深刻な問題をかかえています。

プラスチックのごみは、各国で、大部分燃やす、土に埋める、そのまま捨てられたりしています。その量はとても多く、あと30年で、海に流れついた大量のプラスチックゴミが海の魚の量を超えるだろうという予想もあるほどです。プラスチックは海の中で砕けて、小さな破片となり、それを魚や海鳥たちがエサと間違えて食べてしまいます。クジラのおなかから山のようなプラスチックが出てきた。同じような話が、多くの海の生き物やそれを食べる動物たちに起きているのです。

